

第 73 次福井県学力調査(SASA2024)結果について

1 調査について

(1) 目的

県内の児童生徒の学力および学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への学習支援の充実や授業改善等に役立てる。

(2) 参加児童生徒数

	参加学校数	参加児童・生徒数
小学校第 5 学年	183 校	6,048 人
中学校第 2 学年	72 校	6,124 人
合 計	255 校	12,172 人

※小学校：特別支援学校、義務教育学校前期課程を含む

※中学校：高志中学校、特別支援学校、義務教育学校後期課程を含む

※障がい等のある児童・生徒への対応について

・ルビ振り版の問題で調査に参加：小学校 203 名、中学校 69 名

・拡大文字版の問題で調査に参加：小学校 5 名、中学校 5 名

(3) 実施日

令和 6 年 12 月 3 日（火）小学校（国語、算数） 中学校（国語、数学、英語）

12 月 4 日（水）小学校（社会、理科） 中学校（社会、理科）

(4) 調査時間

小学校 1 教科 45 分、中学校 1 教科 50 分

(5) 調査問題の種類

①基礎力問題（学習した知識や技能が確実に習得されているかを問う問題）

②活用力問題（学習した知識や技能を実生活など様々な場面に活用し、問題解決する力を問う問題）

2 学校支援について

学校および市町教育委員会に、教育総合研究所ホームページから以下の内容を提供

(1) 1 月 15 日 結果データ（各学校の正答率等）、個人成績票（児童生徒の解答結果）

(2) 1 月下旬 分析資料（各教科の良好・課題等）

(3) 2 月中旬 オンデマンド研修、訪問型研修（分析結果と課題に対する手立て）

(4) 2 月下旬 報告書

3 児童生徒支援について

(1) 自己評価表

調査終了後、すぐに振り返りができる自己評価表を提供。自己評価表には、正答および物事を捉える視点、物事の考え方を示している。

(2) 解説動画

自己評価表に記載した二次元コードを読み取り、視聴しながら振り返りができる解説動画を提供。

4 各教科の良好・課題について (小)：小学校 (中)：中学校

(小) 国語	良好	メモにある情報を整理して考えたことを基に、報告文で伝える内容を考える問題 整理された情報から、報告文で取り上げる展示物の共通点を捉え、報告文で伝える内容として適切なものを選ぶことができていた。
	課題	資料にある内容を使い、書き出しの言葉に続けて展示物の魅力とその理由を書く問題 資料にある内容を基に、自分の考えとそれを支える理由との関係を明確にし、読み手を意識しながら書き表し方を工夫して書くことに課題が見られた。
(小) 社会	良好	水道水の供給について、安全性の確保と安定的な供給の視点から捉える問題 安全できれいな水を安定的に供給するための取組について、安全性の確保と安定的な供給の視点から捉えることができていた。
	課題	米づくりの課題と共同で農作業をする農家が増えている理由を関連付けて書く問題 複数の資料を基に、米づくりの課題と共同で農作業をする農家が増えている理由を結びつけて書くことに課題が見られた。
(小) 算数	良好	日常生活の具体的な場面において最大公約数を求める問題 チョコレートとクッキーをどちらも余りが出ないようにそれぞれ同じ数ずつ配ることのできる最も多い人数を、最大公約数の考え方を用いて求めることができていた。
	課題	小数の除法において、計算に関して成り立つ性質を用いて計算の仕方を考える問題 除数と被除数に同じ数をかけて、整数の除法に置き換えても商は変わらないことを、理解することに課題が見られた。
(小) 理科	良好	大雨による自然災害から生命を守るための正しい行動について捉える問題 雨水の行方・流れる水の働きと土地の変化とを関係付けて、大雨による自然災害から生命を守るための正しい行動について判断することができていた。
	課題	実験結果を基に、物がより高く跳ぶための条件を捉える問題 ゴムの力の働きとおもちゃの動く様子に着目し、量的・関係的な視点でゴムの力を強める条件を分析して解釈することに課題が見られた。
(中) 国語	良好	自分の考えや根拠が明確になるように、企画を提案する際の話の構成を考える問題 聞き手の立場から、話す順番を入れ替えることによる効果を捉え、最初に話すとよい企画書案の項目として適切なものを選ぶことができていた。
	課題	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加え、考えが伝わるように文章を書く問題 意見文を書く場面で、あとに続くシェアサイクルについての意見へとつながるように意識して、事例から考えられる内容を書くことに課題が見られた。
(中) 社会	良好	様々な地図の特色をふまえて、目的に応じて適切な地図を選択する問題 パリからロサンゼルスまでの正確な方位や距離を知りたい場面において、図法の特色をふまえて適切な地図を選択することができていた。
	課題	複数の資料を基に、災害発生時の北陸新幹線の役割について考察する問題 複数の資料をもとに、巨大地震が日本の交通網に与える影響について捉え、災害発生時に北陸新幹線が担う役割について説明することに課題が見られた。
(中) 数学	良好	与えられたグラフから、必要な情報を読み取る問題 2つのグループが移動するようすを表したグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができていた。
	課題	データの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する問題 2つの度数分布多角形の形や位置に着目して、データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題が見られた。
(中) 理科	良好	仮説に即して実験結果の見通しをもつ問題 だ液の働きに関する仮説に即して、ヨウ素液およびベネジクト液がそれぞれ反応すると考えられる試験管を選ぶことができていた。
	課題	物体の上にある空気の量の変化を基に、大気圧の大きさの変化を考える問題 ストローを吸うときの空気の量の変化を基に、ストローの周りおよびストロー内の液面にはたらく大気圧の大きさの変化を考えることに課題が見られた。
(中) 英語	良好	目的に応じて、自分が必要とする情報を聞き取る問題 複数の内容が含まれた英語を聞き、自分の置かれた状況から判断して、情報を聞き取ることができていた。
	課題	文法事項や言語の働きなどを理解して、文を正確に書く問題 文構造や文法事項、言語の働きなどの知識を活用し、コミュニケーションを行う場面や状況、相手に応じた表現を判断して用いることに課題が見られた。

小学校理科（良好） 県正答率 95.3%

りかこさんたちは、台風による天気の変化を調べてみて、台風による災害から生命を守ることにについて考え、次のように話しています。



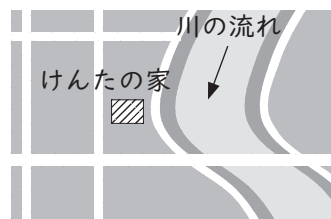
りかこ

大雨がふると、川の水が^ふ増えて、あふれることもあるかもしれないね。だから、1時間おきに川のようにすを見に行き、直接自分の目で^{たし}確かめることが大事だよ。



けんた

大雨がふっても、ぼくの家は、川が曲がっているところの外側にあるし、川岸がけずられて^{こうずい}洪水になることはないだろうから、ひなんする必要はなさそうだね。



さくら

大雨で、町中が水びたしになることもあるみたいだね。水は高いところから低いところに流れるから、低いところへひなんしたほうがいいね。



ひかる

大雨によって、流れる水の量が増えると、^{どしや}土砂くずれにも注意をしないとイケないね。雨がやんでも、しばらく山やがけには近づかないほうがいいね。



(2) 上の4人が話している内容のうち、生命を守る行動として正しいことを言っている人はだれでしょうか。次の1から4までの中から1つ選びましょう。

1 りかこさん

2 けんたさん

3 さくらさん

4 ひかるさん

小学校国語（課題） 県正答率 38.7%（正答 16.6%、準正答 22.1%）

【資料】

「恐竜の塔」

2022 年までに福井県で発見された 5 種の恐竜と 1 種の鳥類で
つくられた全長約 13 m のシンボルモニュメントです。

すべて
実物大

新館の
1 階から 3 階まで
とどく高さ

塔のすぐ横には
3 階まで続く
エスカレーター

（福井県立恐竜博物館ホームページより作成）

【下書き用スペース】

※使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

(3) 恐竜の塔

3 つ目は、「恐竜の塔」である。一番の魅力は、

正答の条件 次の①②③を全て満たしているもの

- ① 「恐竜の塔」の魅力とその理由を書いている
- ② 【資料】の内容を使って書いている
(内容が複数書かれていてもよい)
- ③ 書き出しに続ける形で書いている
(「一番の魅力は、～」に合うように常体で
書いている)

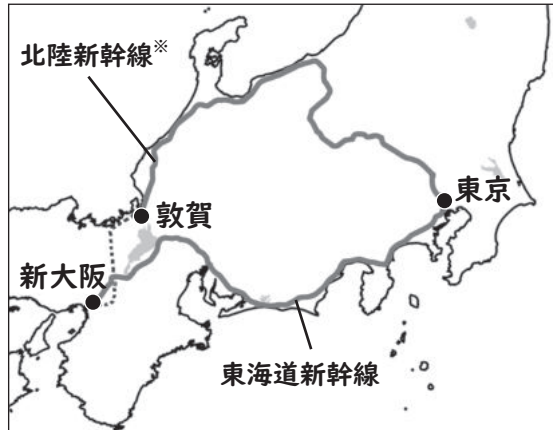
問 (四)

けんたさんは、【報告文の下書き】の B で、次の【資料】にある内容を使って、「恐竜の塔」の魅力をくわしく書こうとしています。あなたがけんたさんなら、どのように書きますか。書き出しに続けて、理由とともに書きましょう。

中学校社会（課題） 県正答率 30.2%（正答 13.5%、準正答 16.7%）

次に、はるとさんたちは、日本の新幹線と災害について、資料1から資料3を見ながら次のページのような会話をしています。

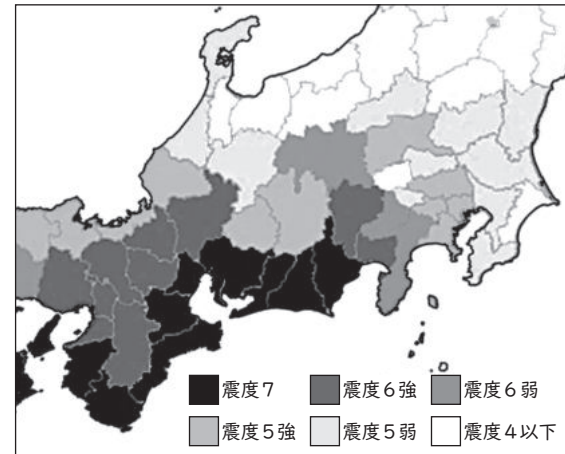
資料1 新幹線の路線図



（地理院地図 Vector より作成）

※ 敦賀－新大塚間は今後開業予定

資料2 南海トラフ巨大地震の震度分布（予想）



（内閣府南海トラフ巨大地震モデル検討会のデータより作成）

資料3 インターネットニュースの記事

東海道新幹線運転見合わせで北陸新幹線の利用相次ぐ

7/22（月）14：30配信

保守車両の脱線による影響で、東海道新幹線は名古屋駅から浜松駅の間で運転を見合わせています。

東海道新幹線の運転見合わせにより、う回[※]をするような形で北陸新幹線を利用する乗客が多く、東京－敦賀間では上下線ともに夕方までの列車は普通指定席などすべて満席になっています。

（参考 MRO ニュース「東海道新幹線運転見合わせで『う回』の北陸新幹線の利用相次ぐ 夕方まで満席に」）

※ う回…回り道をする事

会話

はると 資料1を見ると、今は、東海道新幹線で東京－新大阪間が結ばれているね。
かえて 今後、北陸新幹線の敦賀－新大阪間が開通すると、東京－新大阪間を結ぶ
路線が2つになるよ。

はると 資料2を見ると、北陸新幹線は沿線^{えんせん}の地域を発展させること以外にも大切な役割の1つを果たすことになるのではないかな。

かえて 今年の夏に東海道新幹線が車両事故^{えいきょう}の影響で一時的に運転見合わせ[※]になった
ことがあったよね。資料3がそのときの記事だけれど、この記事も参考に
して考えてみようよ。

※ 運転見合わせ…鉄道などの交通機関において、一時的に運転を中断すること

- (2) かえてさんは、資料1と資料2から、会話の_____線部の「大切な役割」について
考えました。その「大切な役割」とはどのようなことか、資料3も参考にして、解答
用紙に書きなさい。

正答の条件 次の①②を両方満たしているもの

- ① 東海道新幹線及び北陸新幹線のルートと、南海トラフ巨大地震の
震度分布(予想)を関連付けて記述しているもの
- ② 東海道新幹線の輸送機能を、北陸新幹線が代替することについて
ふれているもの